

## 大学等の研究機関による WIPO GREENの活用 — SDGs, ESGの観点から —

特許業務法人HARAKENZO  
WORLD PATENT & TRADEMARK

Click!



[www.harakenzo.com/jpn/bio/](http://www.harakenzo.com/jpn/bio/)



06-6351-4384(代表)



[iplaw-osk@harakenzo.com](mailto:iplaw-osk@harakenzo.com)



### — WIPO GREENと大学等の研究機関との関係 —

2020年11月に、東海国立大学機構(岐阜大学・名古屋大学)が、日本から国立大学法人として初めて「WIPO GREEN」へのパートナーとしての参加を表明しました。WIPO GREENは、持続可能な開発目標(SDGs)達成に向け、環境にやさしいテクノロジーのイノベーションおよび普及を促進するためのオンラインプラットフォームです。WIPO GREENでは、技術を提供する側と求める側の双方に対して出会いの場を提供しており、大学等の研究機関によるWIPO GREENへの技術登録は有用であると考えます。

#### ■ 研究機関によるWIPO GREENの活用

## ” HARA KENZO *more* ” IP Information Delivery Section

- 本記事の全文をご希望の方は「記事申込」ボタンをクリック。  
(お申し込みの際、本記事の日付・タイトルの入力が必要となります。)
- 公式Twitterでは本記事のような当所オリジナル資料の情報を随時ご案内致します。  
お気軽にフォローしてください。
- 世界中の知財に関する最新トピックスを月一配信！  
配信ご希望の方は「ニュースレター配信申込」ボタンをクリック。

※本記事の提供については、利益相反、その他の理由によりご希望に添えない場合もありますこと、ご承知おきください。